

卒業生による 講演会

高二対象 令和五年十一月四日

本校46期生の卒業生による講演が十一月四日に行われた。講師は東京デイズニードの運営に携わる今川結貴さん（慶応大学卒）と、小林製菓の研究開発を担当する山本真悠子さん（大阪大学卒）の二名。それぞれ自身のキャリアについて、興味深い経験談を披露された。二人に共通していたのは、周囲の声に惑わされず自分の興味関心を貫いたこと、「困っている人の力になりたい」ということが仕事のモチベーションになっているということ。在校生には、大学のネームバリューや学部こだわらず、自分の好きなことを追究していけば、必ず道は拓けると力強いメッセージを送った。在校生に勇気を与え、自分の可能性を信じてみようという気にさせてくれる、大変有意義な講演となった。（筒井）

高一対象 令和五年六月十七日

6月17日（土）視聴覚教室にて高一生対象の進路講演会が開催されました。この3月に本校を卒業したばかりの56期の三名の先輩が、講演してくれました。
まず、孫嘉観くんは今回の講演者のうち唯一の文系の方で、文系と理系の違いを自分なりの解釈で説明し、文理選択が迫る高校一年生に対して新たな考え方を教えてくれました。次に、小宮山由梨さんは推薦入試で合格した方で、実際の推薦入試を受ける際に感じた不安や受験勉強に関する心理状況など、実際に体験したリアルを語ってくれました。最後に、中井愛さんは一般入試で合格した方で、『ぶっ飛ばう！』という言葉を用い、何事にも全力で取り組む大切さ、楽しさを伝えてくれました。

三人とも話がとても面白く、時間があっという間に過ぎてしまいました。高一のみなさんには大きな印象が残ったのではないのでしょうか。この講演をきっかけに少しでも自分の事、将来の事、大学の事を考えてくれる人が一人でも多く出てくれることを切に願っています。本当に素晴らしい講演会でした。（安部）

講演者の言葉

滋賀医科大学・医 小宮山 由梨さん（56期）

高校一年生は、進路を意識し始める時期だと思えます。今後、自分はこの道でいいのかなど不安に思うこともあると思います。講演会では私がどうやって今の道に進むことを決めたかをお話ししましたが、それはあくまで一例であり、道の選び方は人それぞれです。信頼できる人に自分の考えを相談しながら、今の自分の気持ちを大切にしたいと思っています。この自信は、受験勉強のときにきつと背中を押してくれると思います。勉強して遊んで人生で一度の高1を楽しんでください！

大阪大・人 孫 嘉観さん（56期）

自分は元は成績は150番台、指導は起こすなど決して優良な生徒ではありませんでした。それでも阪大を目指せたのは、毎日少しずつでも勉強を続けたからだと思っています。地道な努力で道は必ず開けますので、本当に「基礎」と「習慣化」を大事にしてください。今これからの将来を部分的に決めることになる大きな分かれ目の進路決定にみなさんは直面していると思いますが、そこまで肩肘を張って望まずとも、自分にあつた方を自然に選べばそれでいいと思います。最後にここからの高校生活、みなさんが最高の青春を送れることを心から願っております。

京都大・農 中井 愛さん（56期）

私は主に、おすすめの勉強法、受験生の模試等の年間スケジュールについてお話しさせていただきました。勉強法については、（特に暗記系についてですが理系科目も）反復を心がけることを強くお勧めします。初見の英単語をまとめたオリジナル単語帳を作って持ち歩くなど、スキマ時間も使って少しでも多く触れる習慣をつけるようにしましょう。また受験生は秋に模試ラッシュがあつたりと、自分の思うペースで勉強が進まないことが非常によくあります。どの学年の方にも、思い立ったが吉日を意識して早めの行動を心がけることはすごく大切だと伝えたいです。

【令和五年度】 高等学校・中学校の活動報告

*救命救急講習会



六月二十日、中学二年生対象に吹田市消防本部職員および救急隊員を講師に迎え、救命救急講習会を実施しました。この講習会は毎年、吹田市消防局の協力を得て、吹田市内の中学二年生に対して実施されています。

講習では、心肺停止状態の人に対する応急手当の流れを映像と実演で説明していただきました。救命率の向上のためには、胸骨圧迫とAEDの使用が不可欠であること、そして緊急時の迅速な判断と対応、実践する勇気を持つことの大切さを学ぶことができました。

その後、クラスごとに分かれてトレーニング用の人形を使用し、胸骨圧迫をしたり、AEDの使い方を学びました。消防職員や救急隊員の方々に丁寧なわかりやすく教えていただき、大変有意義な講習会になりました。（森）

金蘭千里学園 尚友会 令和6年4月27日

令和6年度 第1回評議員会

司会: 赤木 裕子

- 挨拶
 - 金蘭千里学園尚友会 会長 岸本 大三郎
 - 金蘭千里高等・中学校 学園長 辻本 賢章
 - 金蘭千里高等・中学校 校長 大 中
- 議案
 - 役員改選について 岸本 大三郎
 - 令和5年度決算について 谷本 欣吾
 - 監査報告 大園 恭之
 - 令和6年度予算(案)について 谷本 欣吾
 - 会務報告・行事予定 岸本 大三郎
 - 第15回ホームカミングデイ開催について 岸本 大三郎
 - スポーツイベント 青野 伸
 - その他 岸本 大三郎
- 報告
 - その他

令和5年度 金蘭千里学園尚友会 会計収支計算書 (令和5年4月1日～令和6年3月31日)

◎一般会計の部		(単位:円)		◎特別会計2		(単位:円)	
収	入	科	目	金	額	収	入
年会費	1,217,299	御祝寄付金	0	売 上	0	仕 入	0
尚友会費	1,560,000	印刷費	1,034,398	預金利息	6	通信旅費	0
総会等収入	0	通信旅費	15,780	特別事業費(受入)	0	小 計	0
寄付金収入	0	慶 弔 費	33,000	小 計	6	小 計	0
預金利息	47	新会員祝品費	223,289	前期繰越剰余金	743,689	次期繰越剰余金	743,695
雑 収 入	0	集 会 費	0	合 計	743,695	合 計	743,695
		事 務 費	0	(注)当期収支差額 6円			
		退職記念品費	100,000	■財産目録 令和6年3月31日現在			
		会 議 費	0	◎一般会計の部			
		ホームページ関連費	56,100	種 類	金 額	種 類	金 額
		記念事業費	1,000,000	小口現金	31,160	三井住友銀行	31,160
		特別事業費	0	三井住友銀行	4,610,220	西野田支店	4,610,220
小 計	2,777,346	小 計	2,462,567	普通預金	617,899	三井住友銀行	617,899
前期繰越剰余金	5,573,695	次期繰越剰余金	5,888,474	西野田支店	617,899	西野田支店	617,899
合 計	8,351,041	合 計	8,351,041	年会費引当	629,195	特別事業会計	629,195
				郵便振替(印)	5,888,474	特別事業会計	5,888,474
				合 計	10,751,751	合 計	10,751,751

(注)当期収支差額 314,779円

第17回金蘭千里中学校・高等学校
OB親睦ゴルフのご案内(予定)

日時 令和6年9月23日(月)祝

場所 伏尾ゴルフ倶楽部
池田市 中川原町16-13

今年度も新型コロナウイルスの影響で、コロナ方式とらず各自プレーを行ない開催する事となりました。ご参加お待ちしております。